

平成28年12月1日発行

社会福祉法人

能美市社会福祉協議会広報誌

視覚に障がいのある方等で、広報誌の音訳テープを聞いてみたいと思われる方は、社会福祉協議会までお知らせ下さい。

社会福祉のみ

第46号

ほほえみ

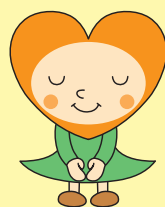
身近なところで気軽に集い、地域に広がる心の輪



平成28年10月29日(生)ふれあいプラザにて「絵本カフェ」、「喫茶あい・テラス」が開催され、大勢の方々が心温まるひとときを過ごしました。

目次

- 2P 石川県社会福祉大会
- 3P 新総合事業始まる・「生活支援サービス推進協議体」の会議報告
- 4P 地域福祉委員会活動ヒント探し講座【入門編】・【実践編】
- 5P 熊本地震災害ボランティアセンター派遣活動報告
熊本地震災害義援金・社協会員会費募集状況
- 6P 相談日のお知らせ・これからの予定
歳末助け合い入札展・寄付御礼
- 7～8P 能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターだより



地域福祉推進のマスコット
のみんちゃん

今年度も、「能美たすかったわー大賞」と「能美ぽかぽかフォトコンテスト」を実施!!
人と人とのふれあいや交流の中から生まれた、心温まるエピソードや写真を募集致します。詳しくは2月に各家庭へお配りするチラシをご覧ください。

社会福祉協議会の事業に対するご意見やご要望をお寄せ下さい。

第65回石川県社会福祉大会が開催されました。

石川県社会福祉協議会
会長表彰 (敬称略)

石川県知事表彰 (敬称略)

社会福祉事業関係団体役員等(1名)

橋本八重子(能美市手をつなぐ育成会)
ボランティア活動者・活動団体(8団体)

託児グループ リバティfam

(代表:近藤沙夜里 会員数:30名)
各種イベントや講座、講演会等での託児活動を行い、子育て支援活動を行っている。

護美ワーキンググループ

(代表:茂藤貞子 会員数:17名)
生ゴミの減量化を中心に、生ゴミを堆肥として使う野菜づくりの普及のほか、環境問題の意識高揚につながる活動や「食」を通じた福祉教育、体験学習等のふれあい活動を行っている。

福祉ボランティアチーム20

(代表:田中策次郎 会員数:15名)
小中学校での福祉体験の指導・講演や地域での認知症理解を広げるための出前講座を行なっている。

能美の里山ファン倶楽部

(代表:畑中茂伸 会員数:115名)
市内の里山地域における里山林の保全再生などを中心に学校や地域と連携し、体験活動を通じた環境保全の啓発活動をしている。

和気小図書館ボランティア

(代表:岡田暢子 会員数:7名)
「朝のおはなし宅配便」「お昼のおはなし会」など、学校図書館内での読み聞かせを起点に、館内の環境整備など学校と連携をとりながら活動をしている。

Heartaid いしかわ

「みんなでのちを想う会」
(代表:井上英知 会員数:65名)
AEDを用いた心肺蘇生の応急手当についての基礎知識や手順など、市内の運動イベントなどで、多くの市民にAED設置と理解促進をすすめる啓発・普及活動をしている。

能美市レクスボクラブ

(代表:白江毅 会員数:12名)
高齢者や障がいを持つ方の閉じこもり予防や自立による社会参加の推進のため、定期的にスポーツ教室を開催し、身体の健康増進のみならず、心の養生が出来る場を提供している。

子育て支援サークルビスの会

(代表:佐々木真知子 会員数:13名)
児童や保護者を対象に食育の啓発のほかジュニアクッキングや料理教室などの食育活動、イベントにおける託児のサポートを実施している。

社会福祉事業従事者(4名)

井上 ルミ(陽翠水)
坂口 一成(陽翠水)
竹山 如月(能美居宅介護支援事業所)
金田加津美(ヘルパーステーション能美)

社会福祉事業関係団体役員等(2名)

上田 宏昭(能美市遺族会)
東 潤子(能美市遺族会)

ボランティア活動者・活動団体(2団体)

加賀佐野小町
(代表:中村朱実 会員数:18名)
よさこい踊りを通して、地域の祭りや文化祭、福祉施設への訪問など様々なイベントに参加し、地域の方々に元気を届けるため、公演活動を行なっている。

寺井民児フレンドサークル

(代表:田上南海子 会員数:26名)
退任した寺井地区民生委員児童委員で結成。古切手・古布・タオル等の収集活動をはじめ、障害者や高齢者の地域行事への積極的支援を行なっている。



開会の挨拶を述べる県社会福祉協議会 谷本会長

11月2日(水)、石川県地場産業振興センターにおいて、県内の社会福祉関係者約700名参加のもと、第65回石川県社会福祉大会が開催され、これまで、多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった592名49団体に対し、社会福祉功労者等知事表彰、並びに石川県社会福祉協議会会長表彰が贈呈されました。また、表彰式の後には、地域支え合いサポート企業の登録証交付式が行われ、人権啓発ビデオを見たあと、医療法人ブレイングループ理事長 長谷川嘉哉氏による「在宅医療と認知症、認知症になっても自宅で住み続けられる地域づくりのために」と題して、記念講演がありました。

なお、能美市関係の表彰者は次のとおりの方々です。おめでとうございます。

「能美市生活支援サービス推進協議体」の会議報告

介護保険制度の改正により、要支援の方々に対する介護予防や生活支援サービスが変更され、能美市では平成28年10月より介護予防日常生活支援総合事業（要支援1,2対象者への生活支援・支え合いの体制づくり・高齢者の社会参加・介護予防の推進等）が本格的に始まりました。この事業を進めるにあたり、“住民が支え合う地域づくり”を目指して、新しいサービス・活動の開発や基盤の整備等について「生活支援サービス推進協議体」を組織して、話し合いを進めています。その第4回会議が、9月26日(月)に行われましたので、話し合われた内容を報告します。第5回会議は12月13日(火)です。

〈1〉日常生活支援総合事業に関する新しいサービス・活動についての報告

国より示されている類型に合わせ、能美市から事業内容の説明がありました。（市広報誌11月号参照）

- 介護事業所が行う緩和された生活支援サービスAの事業所決定
 - 住民が担い手として活躍する訪問型・通所型の生活支援サービスBの報酬についての考え方説明
- ※サービスBの担い手への報酬は、労働対価としてではなく、お互い様の有償ボランティア活動としての性格に見合った金額となりました。

〈2〉地域福祉委員会を基盤とする助け合い活動の充実について意見交換

地域課題に対する地域内での助け合いのしくみには、ポイント制・有償・無償等の多様な取り組みがありますが、下記のような取り組みを学び、各々の町会の特色を生かした“その町流”のしくみづくりを進めてもらうこととなりました。

- 地域内で回るポイント制を用いる西二口町の「ほほえみネット」の活動
- 金銭・ポイント制を介在させない九谷町の「地域福祉委員会によるお互い様の助け合い」活動

〈3〉第2層生活支援コーディネーターの個別支援から把握した生活支援に関する課題共有、情報交換

「時刻表の見方が解らず、のみバスを利用しにくい高齢者もいる」、「買った荷物が重いため、配達を希望する高齢者もいる」、「市内ではポイント制の多様な活用がされている」等、今後の方策について意見を交換しました。

「能美市における生活支援サービス推進のイメージ図」

市 全域

能美市生活支援サービス推進協議体（能美市社会福祉協議会が市より受託し運営）

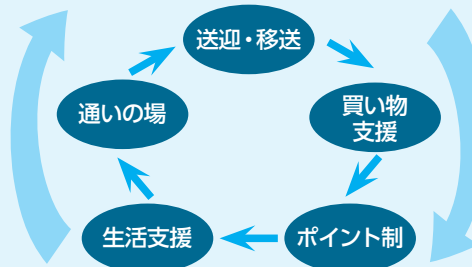
第1層生活支援コーディネーター1名 …ネットワークを構築・資源を開発・担い手を養成

根上・寺井・辰口地区

（能美市社会福祉協議会と
地区高齢者支援センター連携）

第2層生活支援コーディネーター6名

…ニーズの把握・連絡や調整



様々な地域の課題に対し、多角的な協議や、新たなつながりづくりを支援する。

町(内) 会

地域福祉委員会

第3層生活支援コーディネーター

※地域福祉委員会活動推進員 研修中

…地域課題解決に取り組む・集いの場の充実・助け合いによる生活支援を考える

地域福祉委員会では、1人ひとりの住民が抱える生活上の困りごとを、町内全体の問題と捉え、みんなで解決方法を考えます。

① 気づく

日頃の見守りの中で、心配な方、気になる方などの変化に気づき、地域福祉委員会のメンバーでその情報を共有します。



② 話し合う

①で共有した課題に対して、地域でどんなことが出来るかを話し合います。



③ 解決に向けて

それぞれの地域の状況に応じて、実行部隊が活動したり、行政や専門機関につないでいきます。
★社会福祉協議会も共に考えます。





地域福祉委員会活動

ヒント探し講座【入門編】閉講（全5回）

～修了者38名が地域福祉委員会活動推進員として登録～

7月22日に開講した地域福祉委員会活動の基本的な考え方を学ぶ【入門編】は5回の講座を終了、10月21日に閉講しました。この講座は地域福祉への理解や地域福祉委員会活動についての知識及び各町会・町内会での実習、又地区ごとの活動者同士の交流を進めるものです。

講座を修了した38名は、今後は各町会・町内会で継続して活動を行うため、「地域福祉委員会活動推進員」となり活動の中心としての役割が期待されています。



修了式の様子：
今後の地域での活躍を期待します。



内講師から支え合いの大切さについて学びました。

修了された方々（敬称略）

西野真寿美（赤井町）、神野比左子・角越邦子（五間堂町）、米田浩美（中庄町）、前田よし枝（福岡町）、森野玉恵（高坂根上町）、北本千恵子（大成町）、村上みさほ・仙臺外志子・高塚巳紀雄、青山繁（福島町）、北川邦広（山口町）、末川成義・石田次道・中川和信（寺井町）、中野信子・西脇博子、三川武司・上野實（緑町）、久保田外美子（石子町）、上口令子・畑野昌恵（秋常町）、嶋田信一（新保町）、東久美・西田洋子（小長野町）、生田直子（吉光町）、茂籐小夜子（灯台笹町）、判光子（宮竹町）、山上コウメ（火釜町）、東方建一郎（徳久町）、喜多昭一（荒屋町）、角谷元巳（北市町）、道下和子・道下貴子（金剛寺町）、米村みよ（松が岡）、込貝史朗・伊藤五次郎（緑が丘）、米田真知子（和気町）

地域福祉委員会活動

ヒント探し講座【実践編】閉講（全3回）

～住民流支え合いマップを基に地域の課題抽出から、支え合い活動へ～

9月6日に開講した地域福祉委員会活動ヒント探し講座【実践編】は、11月15日に第3回講義を行い、閉講しました。

この講座では、「入門編」を修了した地域福祉委員会活動推進員がいる町（内）会で、指定を受けた6町（内）会から20名が参加し、地域福祉委員会の活動をさらに進めていくための手法を学びました。

第1回目は、住民流福祉総合研究所長の木原孝久氏を講師に招き、「住民流支え合いマップづくり」の目的や手法を学ぶ講義、第2回目は各町会で地域福祉委員会を開催し、実際にマップづくりを行いながら、地域の要援護者の状況や住民同士のつながりを確認・ニーズの把握を行う実習、そして、第3回目で木原講師よりマップづくりに対する助言をもらい、地域の中で課題解決の為に住民同士の支え合い活動の必要性を確認し合いました。

平成28年度に受講した、赤井町・高坂根上町・寺井町（中町）・緑町・荒屋町・和光台は、平成29年度からは次のステップである、地域福祉活動推進会議に参加しながら、地域内での課題解決や支え合い活動などの具体的な取り組みをすすめていきます。



実習ではマップづくりから地域の状況を確認し、必要な取り組みについて話し合いました



今後は見守り、支え合い・助け合いの拡充への取り組みを期待します

熊本地震災害ボランティアセンター派遣活動報告

8月8日～15日まで、県社協の要請により熊本市災害ボランティアセンター（VC）へ社協職員として派遣され、現地で運営支援活動を行ってきました。地震発生から4か月経過後においては、VCとしての運営規模が徐々に縮小している段階でした。

私が担当させて頂いた業務内容は、VCに來られる県内外からのボランティアの方と、被災された方からのニーズを結び付け、ボランティア派遣を行う事でした。

様々なニーズがVCに寄せられる中で、活動に意欲を持ってもらえるような問いかけすること、それに伴い安全性を確保した活動を提供する事は非常に難しく、VCの存在が多くの住民に認知されている中で、VCとしての役割も変化させていく事が必要でした。

被害状況は地域によって差があり、求められることも違いますが、被災された方は心に大きな不安を感じており、人と人との関わり



ボランティアに來られた方々の様子

や支え合いが何より必要な状況でした。そのため、VCとしては、ボランティアとして來られる方に被災された方との会話や寄り添いを最優先した支援をしようもらえるよう援助を行います。実際被災された方の心のケアと、ボランテ

アで來られた方の活動意欲を高める事にはつながりましたが、その時間だけの支援になってしまい、継続的な介入が難しいという課題もありました。地震の被害によって、地域の助け合いがままならない状況ですが、VCの閉所後には再度、地域の課題として考える必要があり、町会や自治会、ボランティア団体等との連携を深め、支え合い活動の体制を整えていく事が大切だと感じました。そして被災された方の中には、隣近所の関係性を考え、ボランティア支援が必要な状況であっても、依頼するのをためらう事もあり、VCとして現場に向き、顔を合わして、ニーズを引き出していく事も重要な役割として考えられました。

また、県外から來るボランティアの力だけを頼るのではなく、まずは地元の方を巻き込み、連携し合えることが早期の復興に繋がるのではないかと考えました。いつ起こるか分からない災害に対し、普段からの隣近所での声掛けや、関係づくりをしておくことで自分の身を守り、相手の身を守る事が出来る。この事は地域の中で住民同士の支え合う関係づくりが大切になってきている今だからこそ一人ひとりが意識しなければならぬ事だと感じました。能美市で災害が起こった際には社会福祉協議会が核となって災害VCを運営していく上で、災害VCとしての役割や課題、求められることを今回の支援から感じる事が出来ます。今回の経験で学んだ事を活かして、今後の能美市の中の連携や防災意識の醸成につなげられるように、日々取り組んでいきたいと思えます。

（主事 紺矢史都）

熊本地震災害義援金 (H28.4.15～11.16受付分は、総額136,796円 個人3名、2団体、市内3施設募金箱)

石川県共同募金会を通じて、被災地へお届けします。引き続き、皆様のあたたかいご支援をお願いします。

義援金の受付・お問い合わせは能美市共同募金委員会 ☎58-6200 (能美市社会福祉協議会内) まで

平成28年度 能美市社会福祉協議会 会員会費募集状況 (平成28年11月15日現在)

正会員	個人会員	684名	684,000円
	組織・団体・法人会員	76社	450,000円
賛助会員	個人会員	3,451名	1,924,722円
	団体・企業会員	253社	819,000円
			合計3,877,722円

「ほほえみ」第45号に掲載させていただきました正会員さんのお名前に誤りがありました。(誤)：能美市介護者を考える会 (正)：能美市介護を考える会 訂正してお詫び申し上げます。

組織・団体・企業からの会費納入一覧(敬称略) ※ほほえみ第45号の折込みチラシ記載以降の納入分 (平成28年10月31日現在)

正会員

能美市手をつなぐ育成会

三道山町 開花亭
岩内町 (株)中東

宮竹町 デイサービス灯
宮竹町 (NPO) 能美市作業所連合

賛助会員

下ノ江町 西出住設
大成町 ぐらしの雑貨と贈りもの
シャディサラダ館 根上店
道林町 織田電気管理事務所
浜町 リカー&フードショップ
ヤマシタ
粟生町 銘酒のモリヘイ
泉台町 (有)吉松園

佐野町 手作りの店ママン
寺井町 しおむら歯科医院
寺井町 東京ドロウイング(株)
CADセンター
寺井町 (株)徳久屋
寺井町 (有)ヒカリ電業所
湯谷町 浅井鉄工(株)
岩内町 (株)ウエキコーポレーション
北陸営業所

寺島町 田中電機
灯台笹町 裏野工業(有)
三ツ屋町 (NPO) シオン・
サフラン
小松市 (株)ビルカン
金沢市 (株)石川コンピュータ・センター
金沢市 (株)アクト



※引き続き12月31日まで受け付けます。ご協力をお願いします。

相談日のお知らせ

(平成28年12月～平成29年2月分)

気軽にお問い合わせ下さい！



● 弁護士無料法律相談

要予約

午後1時30分～午後3時30分

相談日	開催場所	問い合わせ
12月 7日(水)、20日(火)	ふれあいプラザ	(☎58-6200)
1月10日(火)、17日(火)		
2月 3日(金)、23日(木)		

● 行政書士無料相談

要予約

午後1時30分～午後3時30分

相談日	開催場所	問い合わせ
1月19日(木)	ふれあいプラザ	(☎58-6200)

※弁護士無料法律相談・行政書士無料相談については、時間は一人およそ30分、1日4名迄です。

● 行政書士無料特別講習会

予約不要

相談日	開催場所	テーマ
12月22日(木)	ふれあいプラザ	相続と遺言がわかる講座②「相続トラブル解消法(予防法)セミナー～幸せな相続へ向けて～」

※講習会後に、テーマに基づいた個別相談も開催します。(問い合わせ ☎58-6200)

● 心配ごと相談

午後1時30分～午後3時30分

予約不要

地区	開催日	開催場所	問い合わせ
根上地区	毎月25日	根上窓口センター	(☎58-6200)
寺井地区	毎月 5日	寺井地区公民館	
辰口地区	毎月15日	辰口福祉会館	

※根上地区の12月は26日、2月は24日に開催します。
寺井地区の12月は6日に開催します。

● 親子サロン(ママ友相談)

予約不要

地区	開催日	開催場所	開催時間
根上地区	毎週 水曜日	根上北部児童センター	午前 9時30分～午後1時30分
寺井地区	毎週 土曜日	ふれあいプラザ	午前10時00分～午後2時00分
辰口地区	毎週 火曜日	岩内児童館	午前 9時30分～午後1時30分

※お休み 根上地区：12月28日、1月4日 寺井地区：12月31日、1月7日、2月11日
辰口地区：12月27日、1月3日・31日

※12月10日(土)絵本カフェ(ふれあいプラザ)

2月25日(土)春まちばかばかプロジェクト ようこそ!のみんなひろば(ふれあいプラザ)

● ほっとあんしんサロン

午後1時30分～午後3時30分

予約不要

開催日	開催場所・問い合わせ
12月14日(水)	ふれあいプラザ (☎58-6200)
1月11日(水)	
2月 8日(水)	

※高齢期を迎えての健康や、暮らし方の不安、また介護をしている心の悩みなど、日頃の思いを気軽に語り合いませんか。「能美市介護を考える会」会員がスタッフとしてお待ちしております。どなたでも、お気軽にご参加下さい。

これからの予定

平成28年12月～

平成29年2月

12月1日～31日	共同募金 歳末たすけあい運動開始(能美市共同募金委員会)
8日	食中毒予防研修会
10日～	歳末お見舞い金贈呈
1月予定	こころに寄り添える人づくり講座開講(全4回)
2月予定	中学生のふれあい訪問(ひな弁当)(根上・辰口地区)
2月11日(土)	地域福祉委員会活動推進会議(全町(内)会対象)
2月25日(土)～3月5日(日)	よろっさ やろっさ つなごっさ! 春まち ばかばか プロジェクト

★歳末助け合い入札展 12月2日(金)～4日(日)

今年も3日間にわたり、歳末助け合い入札展が寺井地区公民館にて開催されます。

この入札展の収益金は「歳末たすけあい募金」として、能美市共同募金委員会に寄付され、市社会福祉協議会をとおして、歳末時に市内で支援を必要としている方々への『お見舞金』として使わせていただきます。

皆様、お誘い合わせの上、是非ご来場いただき、入札にご協力下さいますよう、お願い致します。

能美市共同募金委員会

寄付御礼

(敬称略)

平成28年7月21日～

平成28年11月20日

ありがとうございました

- ・北陸労働金庫能美支店 地域推進委員会
- ・匿名1件



「ほほえみ」第45号P2の記事について、下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

(誤)能美市介護者の会 → (正)能美市介護を考える会



2

情報

能美市ジュニアボランティアクラブ活動開始！

10月1日(土)能美市ふれあいプラザにて、能美市ジュニアボランティアクラブの開講式を行いました。開講式には、市内小学生の親子 20 組が参加し、ボランティアの大切さを学び、体験に向けての心構えを確認しました。『ボランティアを行う事は自分の喜びや、多くの人の幸せにつながるという事』を知りました。引き続き

①コース デイサービスセンター笑楽部での「体験活動」

3組の親子が参加し、利用者の方と一緒にレクリエーションを通して交流しました。

【体験しての感想】

- ・今日活動に参加してすごく楽しいと思いました。
- ・最初は、はにかんでいた子どもたちもレクリエーションを進めるうちに利用者さんと打ち解けていき、笑い声が絶えませんでした。



※ 10/1～12/24の期間中、計12コースが行われます。

3

情報

中学生がもみじ弁当を届けました。 11月16日(水)

寺井中学校の生徒会が呼び掛け、52名の生徒が紅葉の季節にちなんだ「もみじ弁当」を配達するボランティア活動を行いました。配食ボランティアグループ「ちどり会」が調理したお弁当に、児童館やサークル「ふきのとう」が作成した美味しい掛け紙をくるみ、温かい気持ちと一緒に高齢者の方のお宅へ届けました。お弁当を受け取った高齢者の皆さんと生徒は、「ありがとう」、「寒くなりますがお元気に！」と短いながらも心を通わせ合い、今後、辰口中学校、辰口中学校が、2月下旬に「ひな弁当」を行う予定です。



4

情報

収集ボランティアグループ「山ぼうしの会」が辰口中学校に冷水器を贈呈しました!!

辰口中学校で集められたベルマーク 13万4千点から得た冷茶器の贈呈式が、9月29日(木)に辰口中学校にて行われました。今回の冷水器は部活動をしている生徒の皆さんにとって嬉しい贈り物となりました。「山ぼうしの会」では毎月最終木曜日に辰口福祉会館にてベルマークや古切手の整理作業を行っており、ベルマーク教育助成財団に送っています。



「山ぼうしの会」は辰口地区の3小学校にも教材等を贈呈しています。皆さんもぜひ使用済み切手やベルマークの収集にご協力をお願いします。

助け合いの気持ちを活かす収集活動のご紹介！ご協力をお願いします。



緑が丘町会より、多くのエコキャップとプルタブを贈呈頂きました。

プルタブ収集のご報告

いつもたくさんの団体や個人の皆さんからご協力をいただき、誠にありがとうございます。

H28.6月～H28.11月の期間、プルタブの収集にご協力下さった方々を一部紹介します。

緑が丘町会 31.8kg、若葉保育園 3kg、寺井保育園 3kg、長野保育園 7.5kg、辰口保育園 20kg、市民の方々から 5.2kg

(敬称略・順不動)

さあ、あなたも自分にできることを！

最新ボランティア登録数
(H.28.11.1現在)
3,587人(個人も含め)
94グループ

こちらからは能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターだより
通称：「ボランティアセンター」だより

こちら側からの2ページは、ボランティアに関する募集や、“知って得する、役立つ”情報を掲載しています。皆様からのご質問にもお答えしますので、どんどんホットな情報やお声をお寄せください。

1

情報



10月29日(土)10時から14時まで、能美市ふれあいプラザにて、ボランティアが気軽に集い語り合える交流の場として「喫茶 あい・テラス」が開かれました。朝から、寒くて雨が降り出しそうな天気でしたが、オープンと同時に、日が差し込みたくさんの方のご来場を頂きました。

また、絵手紙コーナーや手形アートづくり、寺井保育園児や福祉施設の方の作品展示やジュース販売などがあり、心が温くなるひとときでした。



NPO 法人能美市作業所連合「一歩」がコーヒーや手作りクッキーで、『喫茶 あい・テラス』のカフェコーナーを盛り上げてくれました。

陽翠の里のおばあちゃんが作った、ぞうきんやたわしが販売されました。ジュースとお菓子のセットも、元気いっぱいのおばあちゃんの売り子さんですぐに完売しました。



親子で作った手形アート



《企業の地域貢献・ボランティア活動紹介コーナー》

連載 No.15 大同建設株式会社 さん 寺井町

今年、建築屋の私達にできる「木育(もくいく)」の取組を始めました。木は五感を通して人の心を穏やかな状態にします。大人も子供も一緒に楽しめるものとして、住宅を作る過程で出る木材の端材を用いて木の香りいっぱいの積み木を社員みんなで力を合わせて製作しました。その積み木をイベントで体験していただいた時、その場の和やかな様子や優しい笑顔に感動された企業や子供会からの貸出のご依頼があり、親子・地域の交流の場で楽しんでいただくこともできました。来年は創業85年を迎えます。この木育の取組をもっと広げ多くの方の優しいふれあいの時間のお役に立ちたいと考えています。ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。



地域でご利用下さい！ 積み木で遊ぶ子ども達

(☎ 58-5555) 高田智子



社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

✉ nomi@nomi-shakyo.jp
ホームページ <http://www.nomi-shakyo.jp>

〒923-1121 石川県能美市寺井町た8番地1 能美市ふれあいプラザ 2階

- 法人事務局 (☎ 0761-58-6200 FAX 0761-58-6250)
- ボランティア・コミュニティ活動支援センター (☎ 0761-58-6200 FAX 0761-58-6250
ホームページ <http://nomi-vc.net>)
- ファミリー・サポート・センター (☎ 0761-58-6230 FAX 0761-58-6250)
- ヘルパーステーション能美 (☎ 0761-58-6603 FAX 0761-58-6733)
- 能美居宅介護支援事業所 (☎ 0761-58-6005 FAX 0761-58-6733)
- 寺井高齢者支援センター (☎ 0761-58-6117 FAX 0761-58-6733)